

高吾北消防本部(署)

KOGOHOKU.FD

2013年 3月 27日



救急消毒室



救急保管庫



監視モニター



無線棟



看板



仮眠室



バリアフリートイレ



トレーニング室

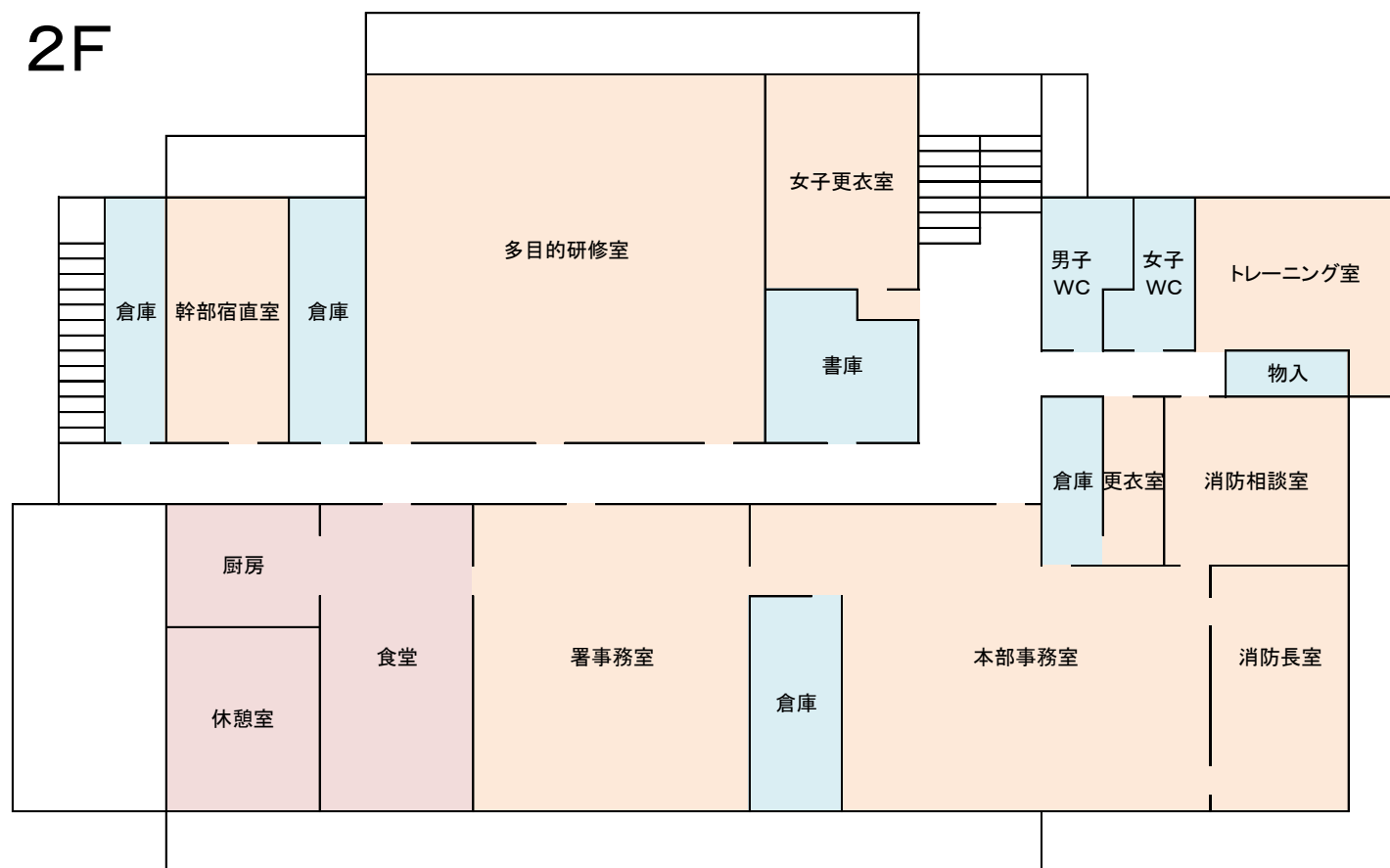
〈概要〉

場 所 高知県高岡郡越知町越知甲 3105-3
 構 造 RC造 2F
 敷地面積 2930.0㎡
 建築面積 1023.39㎡
 延べ床面積 1898.71㎡

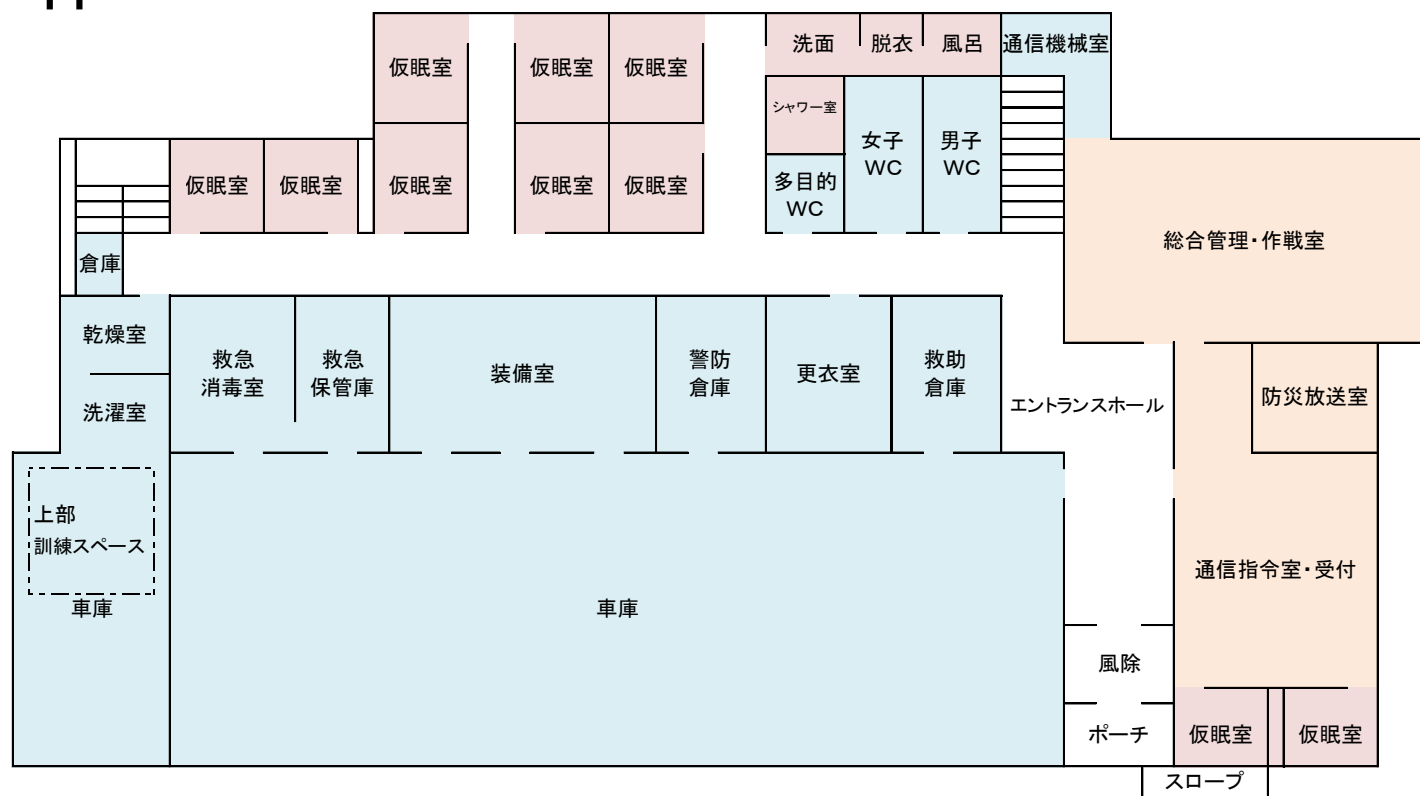
〈部屋〉

1F 通信指令室 総合管理・作戦会議室 更衣室 装備室 仮眠室 浴室 乾燥室 車庫
 2F 消防長室 本部事務室 署事務室 多目的研修室 消防相談室 女性更衣室 幹部宿直室
 書庫 厨房

2F



1F



太陽光発電システム

太陽光のエネルギー資源の活用を図り、省資源や省エネルギー対策等環境保護に配慮しています。ソーラーパネルは庁舎屋根全面に設置し、1F指令室横のモニターに発電量が表示されます。



災害時等の停電時、約 10 秒以内に自動で庁舎に電気を送り、約 3 日間対応できます。

災害時ライフラインの確保として、貯水槽も設置しており、断水になっても約 3 日間は飲料水として使用できます。



エントランスホール

来庁者に対して優しく、親しみやすい窓口（受付）を設け、圧迫感をなくし、訪れる人が親しみやすく心やすらぐエントランスとなっています。



車庫

屋内訓練施設

大型車輛の点検時等のことを考え車輛間隔を広く、救急車はストレッチャーを出した状態で消毒作業が行えるようになっており、さらに、車庫内を有効的な訓練施設として使用できるようロープ渡過や懸垂降下等が行えるようになっています。



装備室

出動時職員が素早く装備ができ出動できるような動線になっています。さらに、個人装備ロッカーを備え、床は汚れても洗えるようになっています。



通信指令室

消防業務における災害対応の中核となる特に重要な部屋です。全ての災害事案にここから指示を出します。また受付も行っていることから来訪者に対して圧迫感がなく、訪れやすく明るい雰囲気になっています。



防災放送室

災害発生時に正確で迅速な情報をいち早く伝えるため、電話・無線等通信中にも別の職員が防災行政無線の放送ができるように、ガラス張りの個室スペースを設け防音対策に配慮しています。

緊急時や大規模災害時には、各関係機関が集まり災害対策室として使用します。平常時には研修室や全ての人が利用しやすい来訪者対応室等に使用します。



総合管理・作戦室



多目的研修室

約 100 人収容することが出来ます。室内機能を最大限に活用し、救急講習、防災講習等各種研修、ビデオ放映による各種啓発、ビデオ資料や図書の設定、災害時には広域的災害対策本部の代替施設として、さらには一時的に利用できる住民避難施設、防災資機材・物資備蓄にも対応できるよう工夫し、多目的に使用できる地域全体の防災拠点としています。



本部事務室



審事務室

どちらの部屋も来訪者に対して圧迫感が無く、訪れやすく、明るい雰囲気になっています。また職員も落ち着いて事務処理等が行える広い造りとなっており、併設されているベランダへも一歩出ると気分転換になるようなレイアウトになっています。



消防相談室

小規模会議や来客対応に使用します。



食堂



休憩室

テーブル、椅子の形、色をソフトにし心身ともリラックスして食事がとれるよう、生活空間のひとつとしてこだわりを持ったスペースになっています。さらに、和室の休憩室も併設されており、職員がゆっくり休めるよう工夫されています。また、災害時には招集職員の臨時仮眠室としても利用できます。



厨房

夕食は毎当務自炊をするため、ガス台は 3 台 6 口、流し台は 4 つに増え短時間での調理が可能です。また災害時の炊き出し作業にも対応しています。



幹部宿直室・女性更衣室

どちらの部屋も内装は同じで、奥に 10 畳の和室、右にトイレ、左に洗面台とバスルームが設置されており、研修医師等の宿泊にも対応しています。また災害時には職員の仮眠室としても利用できます。